



リュウキュウヤエヤマヤシの原生林



佐竹利彦胸像(1910~1998)

## 佐竹利彦とヤシ

佐竹利彦は、ヤシに関する世界的権威者の一人である。23歳(1933年)の時、ピロウ(ヤシの一種)の苗の姿態に惹かれ、日本ではほとんど研究されていなかったヤシ科植物の研究を開始。52歳(1962年)の時、新分類を発表し世界的権威者となった。中でもリュウキュウヤエヤマヤシは、1964年に初島住彦氏によりノヤシ属の新種とされていたものを、1969年に新種(一属一種)であることをつぎとめた佐竹利彦の名にちなんで、学名はサタケンチャ・リュウキュウエンシス(ハツシマ)・H.E.ムーアとつけられています。



### 入館案内

- <入館料> 300円(小学生以下無料)
- <開館時間> 9:00~17:00
- <休館日> 年中無休



### 交通アクセス

- <車> 石垣市米原へは、空港より車で約15分
- <バス> 石垣空港より定期観光バスで約20分
- バスターミナルより定期観光バスで約50分

### 所在地

#### サタケ八重山ヤシ記念館

沖縄県石垣市字浮海 554 番地  
TEL & FAX : 0980-84-4568  
(公財) サタケ技術振興財団

# Satake Yaeyama Memorial Palm Museum サタケ八重山ヤシ記念館



# サタケ八重山ヤシ記念館

ヤエヤマヤシと世界のヤシを集めた記念館

## 世界のヤシゾーン

世界の代表的なヤシ105種類と珍しい種子を紹介。



## ヤシコレクションゾーン

世界最古のヤシ辞典、ココナツパール、ヤシの化石他を展示。



## サタケンチャゾーン

佐竹利彦博士が石垣の地で新種であることを発見・命名したサタケンチャの紹介。



## 人の暮らしとヤシゾーン

世界各国の暮らしの中で活かされているヤシを展示。



## ヤシ博物館ゾーン

日本国内や海外にあるヤシの博物館、植物園などを紹介。



**記念館の屋上展望台は、絶景が見られるおすすめスポット!**

前方北側は、東シナ海・川平湾をのぞむ大パノラマ。  
後方は、リュウキュウヤエヤマヤシ(サタケンチャ)の自然の群落が見られます!



東シナ海のパノラマ

サタケンチャの群生

ぼくがどこにいるか  
探してみてね!



ヤシガニ